

平成31年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成31年2月8日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所

東

コード番号 6743

URL http://www.daido-signal.co.jp/

(氏名) 今井 徹

代表者 (役職名) 代表取締役社長 四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務統括部長 平成31年2月12日

(氏名) 浅田 安彦 TEL 03-3438-4111

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	13,966	14.8	1,329		1,632	535.5	1,087	559.9
30年3月期第3四半期	12,163	1.1	28		256	86.7	164	44.8

(注)包括利益 31年3月期第3四半期 1,309百万円 (61.9%) 30年3月期第3四半期 809百万円 (343.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第3四半期	61.15	
30年3月期第3四半期	9.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	40,514	23,624	48.2
30年3月期	40,270	22,510	46.0

31年3月期第3四半期 19,513百万円 (参考)自己資本 30年3月期 18,506百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭
30年3月期				10.00	10.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

									77/10/ VIBINITALINATION)
	売上高	<u>.</u>	営業和	川益	経常和	削益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	5.7	1,600	23.6	1,950	19.1	1,300		73.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	18,018,000 株	30年3月期	18,018,000 株
31年3月期3Q	226,547 株	30年3月期	226,462 株
31年3月期3Q	17,791,505 株	30年3月期3Q	17,794,317 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1) 経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	. :
(1) 四半期連結貸借対照表	. :
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. [
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 7
(継続企業の前提に関する注記)	. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に緩やかに回復しましたが、米国の保護主義的な通商政策から米中貿易摩擦が深刻化し、中国の景気減速の度合いが強まると同時に世界的な貿易収縮懸念が高まり、さらには英国のEU離脱問題や金融資本市場の変動等により、依然として不透明な状況となっています。

また、わが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善が見られ、設備投資は堅調に推移するなど景気は緩やかに回復しているものの、人手不足や原油価格の高騰、不安定な為替相場など、依然として企業を取り巻く環境は先行き不透明な経営環境で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは受注の獲得と拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は139億66百万円(前年同期比14.8%増)となりました。利益につきましては、きめ細かい生産体制の見直しを行うとともに営業活動の効率化などに努めた結果、営業利益は13億29百万円(前年同期は営業損失28百万円)、経常利益は16億32百万円(前年同期比535.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億87百万円(前年同期比559.9%増)となりました。

セグメントの業績につきましては、鉄道信号関連事業については、踏切障害物検知装置・リレー等のフィールド製品は減少しましたが、運行管理システム・ATC (自動列車制御装置)等のシステム製品及び踏切装置等のフィールド製品は増加し、売上高は126億26百万円(前年同期比16.7%増)、セグメント利益は20億96百万円(前年同期比179.0%増)となりました。

産業用機器関連事業については、鉄道車両用ブレーキ自動隙間調整器・航空機ストップバー灯システム等は増加しましたが、梯子車・高所放水車制御装置・非接触耐熱 I Dシステム・金型等が減少し、売上高は10億32百万円(前年同期比0.4%減)、セグメント利益は54百万円(前年同期比148.5%増)となりました。

不動産関連事業については、売上高は3億7百万円(前年同期比1.0%増)、セグメント利益は1億64百万円(前年同期比16.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億43百万円増加し、405億14百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金は32億48百万円減少しましたが、たな卸資産が35億23百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ8億69百万円減少し、168億90百万円となりました。これは、製品補修引当金が3億76百万円、賞与引当金が1億26百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ11億13百万円増加し、236億24百万円となりました。これは、利益剰余金が9億10百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月17日に開示した業績予想を変更いたしました。 詳細につきましては、本日、平成31年2月8日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 366, 526	4, 288, 881
受取手形及び売掛金	8, 441, 567	5, 192, 899
商品及び製品	2, 722, 350	3, 043, 054
仕掛品	4, 833, 549	7, 836, 115
原材料及び貯蔵品	2, 102, 629	2, 302, 844
その他	99, 402	252, 035
流動資産合計	22, 566, 026	22, 915, 830
固定資産		
有形固定資産		
土地	6, 484, 645	6, 484, 645
その他(純額)	3, 720, 549	3, 603, 739
有形固定資産合計	10, 205, 194	10, 088, 385
無形固定資産	120, 938	102, 346
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 829, 082	6, 971, 752
その他	553, 073	439, 372
貸倒引当金	$\triangle 3,570$	$\triangle 3,570$
投資その他の資産合計	7, 378, 585	7, 407, 554
固定資産合計	17, 704, 717	17, 598, 286
資産合計	40, 270, 744	40, 514, 117
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 374, 492	4, 348, 397
短期借入金	3, 633, 432	4, 092, 932
未払法人税等	307, 255	221, 805
賞与引当金	435, 629	309, 284
役員賞与引当金	6, 240	8, 769
製品補修引当金	2, 787, 355	2, 410, 787
受注損失引当金	55, 000	55, 000
その他	957, 147	1, 043, 105
流動負債合計	12, 556, 552	12, 490, 082
固定負債		
長期借入金	705, 310	36, 986
役員退職慰労引当金	134, 676	134, 263
製品補修引当金	162, 000	162, 000
特別修繕引当金	121, 790	126, 530
退職給付に係る負債	2, 022, 641	2, 003, 360
その他	2, 057, 025	1, 936, 827
固定負債合計	5, 203, 442	4, 399, 967
	-, ,	_, ,

(単	壮		7	_	Ш	1
1 =	11/	-	\neg		ш	,

		(十匹・111)
	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 500, 039	1, 500, 039
資本剰余金	1, 233, 716	1, 233, 716
利益剰余金	13, 317, 653	14, 227, 677
自己株式	△66 , 173	△66, 222
株主資本合計	15, 985, 236	16, 895, 211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 635, 664	2, 714, 827
退職給付に係る調整累計額	△114 , 460	△96, 776
その他の包括利益累計額合計	2, 521, 204	2, 618, 051
非支配株主持分	4, 004, 308	4, 110, 805
純資産合計	22, 510, 749	23, 624, 068
負債純資産合計	40, 270, 744	40, 514, 117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
売上高	12, 163, 053	13, 966, 343
売上原価	8, 945, 356	9, 424, 982
売上総利益	3, 217, 696	4, 541, 361
販売費及び一般管理費	3, 246, 501	3, 212, 199
営業利益又は営業損失(△)	△28, 805	1, 329, 161
営業外収益		
受取配当金	99, 290	112, 178
負ののれん償却額	209, 761	209, 761
その他	20, 352	23, 638
営業外収益合計	329, 403	345, 578
営業外費用		
支払利息	41, 444	39, 571
その他	2, 249	2, 520
営業外費用合計	43, 693	42, 091
経常利益	256, 905	1, 632, 648
特別損失		
固定資産除却損	13, 759	236
特別損失合計	13, 759	236
税金等調整前四半期純利益	243, 145	1, 632, 411
法人税、住民税及び事業税	94, 418	293, 189
法人税等調整額	△41, 627	142, 967
法人税等合計	52, 790	436, 156
四半期純利益	190, 355	1, 196, 254
非支配株主に帰属する四半期純利益	25, 497	108, 315
親会社株主に帰属する四半期純利益	164, 857	1, 087, 939

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成29年4月1日	(自 平成30年4月1日
	至 平成29年12月31日)	至 平成30年12月31日)
四半期純利益	190, 355	1, 196, 254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	599, 707	95, 944
退職給付に係る調整額	19, 024	17, 684
その他の包括利益合計	618, 732	113, 628
四半期包括利益	809, 087	1, 309, 883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	709, 890	1, 184, 786
非支配株主に係る四半期包括利益	99, 196	125, 096

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。